令和7年4月13日執行

出雲市議会議員一般選挙選挙公報

※入場券がお手元に届いても、 投票日当日選挙権のない人は 投票できません。

民

出雲市選挙管理委員会

出雲で暮ら

せる

お

信ぶ

字を表

雲 0)

昭和51年(1976)11月 生まれ / 出雲市島村町 出身 出雲市灘分町 在住: 妻と5人の子どもと生活

四雲印瀬万町(住: 孝この人の子ともこ生治 元 出雲市消防本部 消防吏員 元 出雲市議会 文教厚生委員会 委員長 元 出雲市議会 農政議員連盟 副会長 ■救急救命士(命の大切さなど、多様な講演を行っています) ■ 所炎士(防災講演など、小学校で授業も行っています)
■ 玉木映音企画(映像演出・撮影を中心にイベントの運営に関わっています) ■減分地区体育協会会長 ■出雲市消防団員 減分分団 ■キッズダンスチーム「ひらSON Kids」広報部 ■Izumo 廃校文化祭 実行委員会 副委員長 ■ユメノカタチ

市民の皆さまの思いをちからに、

生活インフラの再整備

一見すると整備されてきているように感じる生活インフラですが、それらは過去の

生活様式にあわせてつくられたと思われるものが多く見られます。それらは老朽化は もちろんですが、生活道路をはじめ現在の生活とずれが生じているように感じます。

現在の生活にあわせた生活インフラを整備しより住みやすい街を目指します。

子供たちへの支援

不登校、ヤングケアラー、貧困等、これらは子供たち自身でどうすることもできな

い問題です。そのような子供たちに寄り添い、また、地域、社会全体で子供たちを見

地域産業への支援

産業構造、社会構造の変化により農業をはじめとして多くの産業で担い手、働き手

の不足が問題となっています。この問題は生産性の低下を招き、地域産業の衰退が起

こることが考えられます。したがってこの問題を解決するために若年層の定住促進、

移住者への支援等おこない労働力人口の確保をすることが重要だと私は考えます

ともに考えよりよい出雲をつくります

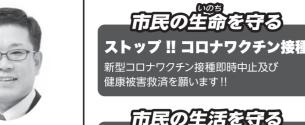
守り、子供たちの笑顔が多くみられる街を目指します。

出雲市荻杼町に生まれる

出雲市立第三中学校 卒業

島根県立大社高校 卒業

岡山大学 経済学部 卒業



市民の生活を守る 消費税・インボイス制度廃止・ 高額医療制度改正反対!! 消費税及びインボイス制度の即時廃止を求めます 高額医療制度改正に反対します!!

生活を守 ★地方分権により市条例等により 実現を目指します!! ★市民一人ひとりが健康で安心して

生活できる出雲市を目指します! 出雲市立今市小学校卒業/出雲市立第一中学校卒業 島根県立大社高校卒業/関西大学経済学部経済学科卒業 島根県農業協同組合(旧:いずも農業協同組合)2001年4月入組 島根県農業協同組合 2024年9月退職 ◎趣味:将棋アマ3段、特技:柔道3段





地域づくりを進めます 私がめざす4つの重点課題

こどもまんなか社会の実現 ○子育て支援。保育所(園)学童保育の待機児童ゼロ

定住促進

○雇用の安定と安全・安心の住みよいまちづくり

○インフラの整備。激甚化する災害への防災対策

医療・介護・福祉の充実

〇高齢者・障がい者への支援 〇子どもの医療費への支援

○小児周産期医療の整備や不妊治療への支援

ひとりひとりの声を大切にして

対話と奉仕の信条のもと

保育士等処遇改善 〇スポーツ振興 産業の活性化

まさふみ

○農林漁業の基盤整備 ○特産を生かした産業の推進

1973年島根県出雲市生まれ 51歳 高松小、浜山中、大社高校、日本大学文理学部卒業 学習塾、半導体工場を経て、特別養護老人ホームにて介護職に従事。 一貫して大切にしてきたことは、目の前の人を笑顔にするこ そのために大切にしていることは、話をよく聴くこと。低賃金は 悩まされたり、過重労働で心を病んだりしたからこそ、傷つい 今、困難を抱えているあなたの声を聴かせてください。

令和7年4月13日執行

子育てから老後まで

安心できる社会

安心して暮らせる出雲市の実現を目指し、全力で取り

1969年出雲市立第二中学校卒業、1972年島根県立出雲高等学校卒業 1977年龍谷大学経営学部卒業、同年大阪府の企業入社、1980年出雲

長島和孝 ③つの政策 😮

介護従事者の待遇アップ

2 多様な学びの場を整えます

👺 長島和孝 プロフィール 👺

これからも住み続けたい街に

■ 保科が約束します ■

ひとり親、障がい児・者家庭への支援を強化します

高齢者への交通環境(まめながタクシー)を充実します

スムーズで安全な交通環境に向け、歩道・右折路

児童生徒の多い学校、外国人生徒の多い学校施設

若者の定着へ向けて、商・工・農業者の支援を充実

子育て・高齢者支援策の充実

線の整備、交差点の改良を強化します

教育施設の充実

教育環境を充実します

・産業の振興

3 働きやすい環境づくり

生きやすい まちに

組む覚悟です。ご支援の程よろしくお願い致します。

ある産業づくり

行財政改革で健全

な財政づくり

市内の企業入社、1998年独立自営業

れいわるあなたが

安全·安心、笑顔

で暮らせる社会

自然環境を守る



雇用の場 産業の育成

子育て支援・環境の整備

まじめに日常を過ごす皆さんが 報われる地域社会をめざします

●1968年生まれ (57歳) ●大社高校・島根大学法文学部卒

投票日当日選挙権のない人は 投票できません。

※入場券がお手元に届いても、

どうする出雲 あなたの声をお聞かせ下さい☺

出雲市議会議員一般選挙選挙公報

藤江

11

住民とスクラム、その声を市政にパス 子育て支援・子ども医療費ゼロ

3つのゼロ ●保育料ゼロ

ラグビーのレフリーとして活動

まちがった政治にレッドカード

もっと安心して

略歴 ●1987年出雲市生まれ、古志町在住。出雲高校、流通経済大学卒。 ●ひかわ医療生協に勤務。大国陽介県議秘書など歴任。市議1期。 ●事務所 出雲市古志町338-3 電話0853-77-4392

暮らせる出雲へ

出雲市選挙管理委員会

スポーツ 振興 連携を図り、 福 祉

相互の力を最大限に 発揮します!

まち づくり

成相ひろゆきファの約束

各政策の

ひろゆき

成りあい

子育で教育

農業

島

U

『安心』して暮らせる 『希望』あふれる出雲へ

●地方交付金を生かし、物価高対策に取り組みます ●女性が活躍できる職場環境の整備に取り組みます

●高校生までの医療費無償化を目指します ●災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを目指します ●高齢者福祉の向上を目指します ●出雲の歴史・文化・伝統など、魅力発信に力を注ぎます

ひの千晴は、こんな人 大学時代に世界を知りたいとさまざまな国を訪問。留学し たロシアでは、言葉の壁、文化の違いに戸惑いながらも現 1 地で開催された平和展示の運営に。ともに準備を進める中 、『平和』を求める心は、みんなの願いであることを強く実感。多様性 を認めながら、誰もが手を取り合い、「安心』して暮らせる社会を目指す 前職は、鳥根県埋蔵文化財調査センターに勤務。チームの潤滑油の

② なって「地域の歴史を解明したい」とひたむきに発掘調査をする姿は、同僚からの信頼を得てきた。「掘ってみなければわからない」を モットーに、『希望』あふれる出雲市を目指し、新たな舞台に挑む。

経 歴: 創価大学文学部卒 会計年度任用職員として島根県埋蔵文化財調査センターに勤務 √ 党 役 職: 県本部女性局次長 出雲第3支部副支部長



福田実が実行すること!!

゙誰もが安全・安心に住める街の実現

条件整備を発信

活性化の対象

災害に強い街づくり、災害時の迅速な対応・体制の充実 • 買い物・通院支援、不便なく移動できる生活交通の充実



• 若者、お年寄り、特別な支援を必要とする方、 それぞれが活躍できる場の創出。 • 自分らしい生き方を選択できる社会を

子育てしやすい街の実現

• 安心して子供を産み育てることの

• 男性が子育てへ積極的に参画できる街

皆様の声を届けるスピード感

・地域を回り現状課題を把握し解決する。(現場第一主義!)

• 皆さまの声に耳を傾け、スピード感をもって行動する。

/= isi < 77 77

1 0

選挙

にしこおり稔の約束! ★ 市民の暮らしを守る物価高対策を推進

● 物価高騰時のプロパンガス支援

● 武志町交差点の信号機設置に尽力

● 防災のための排水路の改修を推進

生年月日: 1956年10月12日(68歳)

議会役職:予算特別委員会副委員長

忘れずに

投票してね

せんきょ

● 小中学校・幼稚園にエアコン設置を推進

●『液体ミルク』と『簡易トイレ』の備蓄を推進

党 役 職:県政策局次長 出雲第1支部長

経 歴:島根大学大学院修了 出雲市議会議員(2期)

● 成年後見人の担い手増に尽力

● 不登校対策指導員設置に尽力

★ 企業の人材確保とUIターンへの支援拡充 ★ 儲かる企業へ、農業支援事業の拡充 ★ 避難所の運営強化と避難計画の周知

出雲市の「暮らし」を守る! 市民相談500件!街頭演説600回! 出雲市民を守る実績多数!

地元企業で長年営業の仕事をしてきた中で、さま

ざまな方と関わり、「相手の声に耳を傾けること」の 大切さを学んできました。家庭では、保育士の妻と幼

い娘とともに穏やかに過ごし、休日は家族がほっと できるような料理を楽しんでいます。娘の成長を見

守ることが何よりの喜びです。こうした日々の経験

おわり

息

たきる出雲市に 若者の雇用確保

4 3 2 1

を全力で

します。

出雲の未来に、

の

想

V

を





左

長がが **迎**さ







●1990年~2024年 出雲市役所に34年間勤務

板 垣 成

地域のために

〇地域の拠点づくり 〇子育て支援

◆安心して暮らせるまちづくり

○医療・福祉の充実 ○空き家の利活用促進

〇省エネ住宅の促進 〇防災・減災の強化

3つの安心の

◆安心して働ける環境づくり ○農林水産業への支援 ○中小企業への支援

◆安心して学べる学校づくり ○教育現場の環境整備 ○不登校児童生徒対策

○企業誘致・雇用の創出○観光のまちづくり

※一部の投票所は午後6時まで



〇 I C T 教育の推進 〇スポーツ振興の充実



令和7年4月13日執行

出雲市議会議員一般選挙選挙公報

出雲市選挙管理委員会

9 t

b

11

136

(2)

本

由み

糸い

た

34歳

※入場券がお手元に届いても、 投票日当日選挙権のない人は 投票できません。

~【5 つの約束】-希の

最重点

地域産業の創出

子育で・教育への

暮らしの礎となる

986年(昭和61年)12月生まれ、38歳

● 高齢者と障がい者にやさしいまちづくり

対話・交流を大切に市民の皆さまの声を良く

聞き、責任ある行動で出雲市全体を見据え、

大谷資治と書いていただき、

●昭和40年11月11日出雲市平田町中ノ島生まれ(59歳)●昭和53年平田

小学校卒業●昭和56年平田中学校卒業●昭和59年出雲農林高等学校卒

学

業(農業科48期)●印刷会社勤務●国会議員公設秘書●出雲市遺族会顧

問●出雲市ペタンク連盟副会長/平田支部会長●出雲市議会議員(3期

→ 子育てしやすいまちづくり→ 安全・安心なまちづくり

● 雇用を生みだすまちづくり

暮らしの課題解決に汗をかきます。

当選させてください。

市議会議員・大谷良治の略歴

どうか、あなたの大切な一票に

西野小学校、斐川西中学校、出雲高等学校、早稲田大学

政治経済学部経済学科、早稲田大学大学院公共経営研

究科専門職修士課程修了。出雲市役所11年、経済産業

福祉の強化

子育T:教育 積極的投資

#38歳1児のパパ

 \mathcal{O}

 \mathcal{O}

や地域 の絆を大切に-いるさとを目指-ますす



す

みんなで投票。みんなで参加。

あなたの一票大切に

きょ

2期8年の経験

「子ども達の未来に、挑戦! 出雲の未来を支える人材育成、学力の向上へ投資を

【社会福祉・医療の充実に、挑戦! 子育てがしやすく、高齢者も住みやすい地域づくり

都市の魅力づくりに、挑戦!

若い人が住みたい、いきいきと働いてもらえる環境づくり

私の思いくマニフェスト> 【即動】

地元の皆さまの要望やお困りの声を拾い上げ、すぐに 解決を目指して行動する、「即動」をモットーとして、確

増え続ける不登校の児童生徒や、発達障がいのある子

どもたちと、その親の悩みや苦しみに寄り添いながら、

適切に対応できるよう、関係機関に繋いでまいります。

また、同じように増加するヤングケアラーの問題解消に

これまで、小学生を対象に実施してきた古くからの伝承

遊び、(こま回し・あやとり・おはじき等)や、田植え体験

今後ますます情報化が進む中で、高齢者を中心とした世

代が、誰一人取り残されることのない(情報難民のない)

社会を実現するために、スマホやインターネット等の講

人の力で街を元気に

3情報 2教育 1観光

3. 子どもと高齢者の交流

4. 情報弱者をつくらない

などを通じ高齢者との交流を広げます。

習会の実施を積極的に進めます。

1. 地域の声を市政に

2. 子育て家族の支援

向けても全力で取り組みます。

「その声」 市政にとどけます

- ●農村が持続的発展できる まちづくり
- ●安心して子育てができる まちづくり
- ●高齢者に配慮したまちづくり ●安心安全なまちづくり

プロフィール 1960(昭和35)年2月5日 平田市立国富小学校 卒業 平田市立平田中学校 卒業 島根県立平田高等学校 卒業

島根大学農学部 卒業

島根県土地改良事業団体連合会 (水土里ネット島根) 宍道湖西岸農地整備事業所 国富コミュニティセンター (令和4~5年度センター長) 出雲市シルバー人材センター



36

峃

子どもたちの未来と 地域の明日のために! 今あるものを活かす、未来へつなげる

- ポテンシャル が高いまち 出雲市
- 出産・育児・保育・教育の改善 2 子育で が楽しいと実感できる出雲市
- 持続可能な観光産業を確立
- 多伎町と出雲市とのパイプ役として 地域の課題 に実行力で向き合います!

市民目線 で政策をより良いものに

交流人口や関係人口の拡大を図り、産業振興を促し、

りまた。 医療・福祉の充実と子育てしやすい環境づくりに

教育の充実と芸術文化・スポーツの振興を図ります。

災害に強い街づくりを推進し、安全で安心な、

夢と希望の持てるまちづくりを進めます。

あなたの思いを受け止めて行動します。

傾聴!共感!実行!

再構築と結び直し

再生可能で暮らしやく安心できる場所に住む 地適正化の取り組み、浸水被害・災害対応の推進

充実した福祉のためには強い地域経済が必要

「出生数が増加するまち出雲」をめざして 子育て世帯、現役世帯の経済的ゆとりの確保策

教育現場の対応力強化と多様な学びの場の整備

島根県立出雲高等学校 卒業 / 近畿大学商経学部 卒業

出雲市議会議員(2013~3期) 観光戦略推進特別委員会 委員長('23-'24年度

決算特別委員会委員長('23年度) 環境経済委員会委員長('19-'20年度) 議会広報誌編集委員会 委員長(17-18年度)

NPO法人出雲市空き家相談センター 監事 出雲市駅通り商店街振興組合 副理事長

コンパクトプラスネットワークの推進

地場中小企業・小規模企業の活性化 地域経済循環の促進

不登校児童・生徒の増加への対応

湯浅けいじのプロフィール

島根県軟式野球連盟 会長

ふるさとへの誇りと愛着をもつ豊かな心を育み、

也域経済の活性化に貢献します。

努め、人口減少対策に取り組みます。

保育と教育の充実に取り組みます。

農業の発展と振興に寄与します。

株式会社Liverest(リブレスト/不動産業)代表



東小学校(現朝陽小学校

平田中学校、大社高校、

消防団 小田多岐分団 1部所属 出雲商工会議所 青年部所属 NPO空き家相談センター所属(登録支援員

力

本

坂が

高

橋

151

お

胸を張って引き継げる出雲市を!

中心部へも確実に迫ってきます。

誰かが何とかしなければなりません。 どうか私をその誰かとして働かせてください。



人 出雲の魅力創り 街づくり 【産業】 ●地域の特長を活かした モノづくりの強化 ● 持続可能な農業振興 ● 災害に強い街づくり 《稲麦》 **∥**゛チャレンジ∛

● 子育て環境の充実

●住み続けたい

●歴史的価値の 更なる魅力アップ ■スポーツを活かした 街づくり ●新しいコト創りで 出雲の魅力度アップ

稲麦チャレンジとは「実るほど頭を垂れる稲穂かな」 「麦は踏まれて強くなり、人間も踏まれて強くなる」 稲麦精神を忘れずに挑戦し続ける

未来」に Smiles for the Future III III

4

連

出雲市選挙管理委員会

吉

活がか

~出雲共創~

誰かがやってくれたらいいのに…どうせ何も変わらない。

そんな人たちと想いを「共」に「やってみて」「夢を語って」

吉岡たくや。 未来

3 空き家・廃校利活用で新たなチャレンジをすすめる

●昭和58年11月21日生まれ 41歳 ●出雲市平田町在住 ●元 出雲市立総合医療センタ-F業療法士 ●元(一社)平田青年会議所 理事長 ●NPO法人ひらた空き家再生舎 理事ま ・山のうえの学校マルシェ実行委員会

◎地域経済の振興 ◎交通インフラの整備

地域のつながり強化

◎高齢者がいつまでも元気で活躍できるまちづくり

◎若い世代が安心して子どもを産み、子育てが

◎災害に強い地域づくり・絆づくり

◎地域が元気で支え合うまちづくり

◎地域コミュニティの活性化

未来に希望をつくります

吉岡たくやは希望にあふれる出雲をめざします!!

| 豊かな田園風景を未来につなぐ

2まちの魅力でまちを元気にする

4 こどもに優しいまちをつくる

大好きな出雲のために

子どもたちにそんな地域を残したくない!!

やってみたい!変化を起こしたい!

▶物価高対策と賃上げの推進 ▶出雲市独自の中小企業支援

▶デジタル地域通貨の有効活用





●地元企業の販路拡大につながる商談会等の促進

経 歴: 出雲商業高校 卒 出雲市議会議員(1期)













め

社高等学校体育科(器械体操)卒業 奈良文化女子短期大学(食物栄養学科)卒業 山陰ナショナル製品販売㈱(現山陰 ニック㈱)入社 平成3年秋より、エステティックサロンる・と3一る開業、25年務める。 その後、農業に転身。現在 最近は若者の農業体験と"食育"のお手伝いもしています 常任委員会・建設農林水産委員会・文教厚生委員会・特別委員会・資源政策推進特別委員会・うみやま地域振興特別委員会

発言カバツグン

令和7年4月13日執行

子ども医療費ゼロ

あと1.3億円、市予算840億円の0,2%でできます。 ●学校給食費ゼロ●2歳未満の保育料ゼロ

み、基金いかして 介護保険の基金は16.9億円。軽減にあてるべきです。 難聴高齢者へ補聴器購入補助

●障がい者・障がい児にやさしい市政を 国へ求めます

原発ゼロ・裏金ゼロ ●農産物の価格保障と所得補償を

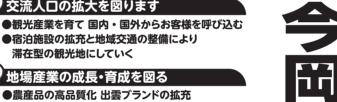
●1964年稗原町生まれ。出雲商業、倉敷市立短大二部(夜間)卒。 ● 倉敷学園、ひまわり第一保育園に保育士として勤務。 ●出雲市議2期。





由

出雲市議会議員一般選挙選挙公報



滞在型の観光地にしていく 地場産業の成長・育成を図る ●農産品の高品質化 出雲ブランドの拡充

●農業・地元企業の継承問題をスムーズに解決 ●U・Iターン施策の推進 😿 子育てしやすい環境づくり

●宿泊施設の拡充と地域交通の整備により

交流人口の拡大を図ります

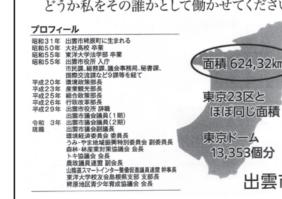
●安心して出産できる支援体制 ●放課後児童クラブの拡充 ●地域で子どもの成長を見守る活動の定着

●トキによるまちづくり

●ゼロカーボンシティ

次の世代、その次の世代へ

出雲市が合併によって手にした広大な面積。 周辺部では人口減少や高齢化などにより、 山林や農地の荒廃が急速に進んでいます。 このまま放置すれば、大雨被害の拡大、 山火事、獣害などの危機が周辺部はもとより







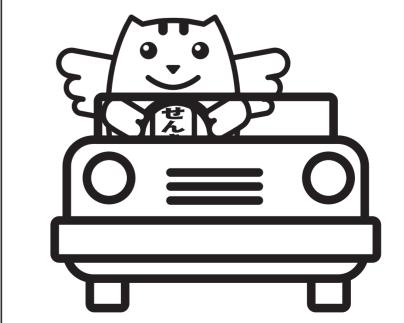


未来をつくる あなたの一票大切に

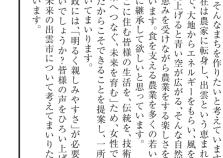


投票を忘れずに!

ダコト



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。)



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。)

3)仕事と育児を両立できる街づくり 4)高齢者が安心して暮らせる街づくり 傾聴力に自信あり! どんな話も否定せず、しっかりと耳を傾けます。

広い視野に自信あり! 鳥の目・虫の目・魚の目を駆使し、 問題の本質を見極めます。 **解決力**に自信あり

※入場券がお手元に届いても、

投票できません。

未来へつなぐ

輝く出雲の街づくり

5つの政策

D誰もが安心して働ける街づくり

②豊かな人生を実現する街づくり

⑤災害に強い街づくり

投票日当日選挙権のない人は

「対立より対話」を貫き、最適な 解決策を導きます。

●出雲市天神町生まれ

●昭和39年12月19日生まれ(60歳)

助け合いの精神を育む教育、お金と時間に余裕を持てる

社会環境の改善により、若者の意識を変え、まちづくりに

出雲を守り抜く。

関わる人を増やしていきます。

地域コミュニティを守り抜く!

市民の健康を守り抜く!

市民がそれぞれの価値観に基づいて、健康と向き合い 健康寿命を伸ばせる環境を整えていきます。

市民の暮らしを守り抜く!

積極財政と減税を推進し、生活コストの低減を目指します。

私は日本らしさを大切にし、市民の

利益を最優先にする政治を行います。

平成8年斐川町荘原生まれ。 荘原小学校→斐川東中学校→出雲工業高校機械科卒業 **28歳**

いしばし広信は実現します!

▶子ども食堂への支援拡充 ▶豪雨時の内水氾濫対策

出雲市民を守る数々の実績

●物価高騰時のプロパンガス支援 ●県外企業からの長期保存レトルト食品寄贈支援 ●河川への転落防止柵設置に尽力 ●水路の浚渫工事の推進で浸水を緩和 ●ミライロID(障がい者手帳表示)の導入を推進

●くにびき海岸道路の街灯整備を推進 市民相談 党 役 職: 県青年局長 県団体渉外局次長 出雲第2支部長

E